

がんばれやいた!
No.12 応援大使

太田 博さん
Hiroshi Ota



奈良県在住。元シャープ（株）国内営業本部参事。大阪府被服団地協同組合専務理事。とちぎ未来大使。2018年、やいた応援大使に就任。

●矢板との出会いを教えてください。

最初のご縁は、1991年3月。当時勤務していたシャープ（株）の研修施設への出張がきっかけでした。その後も折に触れて矢板を訪れ、2009年に事業所の総務部長として単身赴任することになりました。初めて暮らした矢板は、平地が広がり、人柄はおおらか。土地も心も豊かで、包容力のあるまちだと感じました。

●矢板での暮らしの中で、特に心に残っている出来事や風景はありますか？

単身生活の中、スーパーで社員と顔を合わせることも多くありました。翌日、「昨日、部長と行き会いましたよ」と話しているのを耳にし、「出会った」ではなく「行き会う」という言葉に、矢板らしい優しさを感じ、温かく受け入れられたことがうれしかったのを覚えています。八方ヶ原や長峰公園のツツジ、木幡神社の例大祭、地域での清掃活動、冬の駅前を彩るイルミネーションなど、心に残る風景は数えきれません。

●矢板を離れた今も、こうして応援を続けてくださる理由は何でしょうか？

在任中は、市民の皆さんをはじめ、行政や企業の方など、多くの方に親身に支えていただきました。地域の皆さんの存在が、今も矢板を応援し続ける理由です。

●普段はどのような場面で矢板のPRをしていますか？

現在は、とちぎ未来大使・やいた応援大使として、知人や友人、栃木県産品を扱う飲食店などへの紹介を通じて矢板の魅力を伝えています。

矢板には、りんごやお米、日本酒、地域のお菓子、牛肉など、自信をもって勧められる逸品がたくさんあります。食の豊かさは矢板の大きな魅力です。

●矢板市の皆さんへ

矢板を離れて14年余りが経ちました。改めて矢板での日々を振り返ると、昨日のこのように、楽しく温かな思い出が次々とよみがえってきます。

在任中には、震災など大変な出来事もりましたが、不思議と心に残っているのは、懐かしく楽しい記憶ばかり。それだけ矢板というまちで、かけがえのない時間を過ごしたのだと、今改めて感じています。

市民の温かさ、雄大な自然、そして暮らしやすさ。外から見ると、その価値は一層際立ちます。ぜひこのすばらしいふるさとで、矢板の未来と共に、皆さん一人ひとりの成長を重ねていってほしいと願っています。

問い合わせ／秘書広報課 ☎(43)3764

40年の指導実績、この街の「元気の源泉」であり続けたい。
パシフィックスポーツプラザ

Instagram ホームページ 全店舗予約まとめページ

3月1日(日) 4月30日(木) 体験教室開催

対象 3歳～小学6年生

指定用品 ぜんぶ 0円プレゼント

入会金 0円

さくら店 TEL.028-682-0577

矢板市食生活改善推進協議会 監修 矢板御飯 ヤイタゴハン

「簡単のり巻き」

●材料 (2人分)

- ・ごはん …… 300g
- ・粉末すし酢 …… 7g
- ・のり …… 1/2 枚
- ・キュウリ …… 1/4 本
- ・さくらでんぶ …… 適量
- 【いり卵】
- A 卵 …… 1 個
- 塩 …… ひとつまみ
- 【鶏ゴボウそぼろ】
- ・鶏ひき肉 …… 60g
- ・ゴボウ …… 10g
- B しょうゆ …… 大さじ 1
- 砂糖 …… 大さじ 1
- みりん …… 大さじ 1



●作り方

- ① フライパンに油（分量外）を入れ、A を箸で混ぜながら火を通し、いり卵を作る。
- ② ゴボウをさがきにする。鍋に B を入れ、弱火で汁気がなくなるまでいり、鶏ゴボウそぼろを作る。
- ③ 温かいごはんを粉末すし酢と②を加えて混ぜ、冷ましておく。
- ④ ラップの上に③の半量をのせ、10cm×12cmの縦長の大きさに広げる。

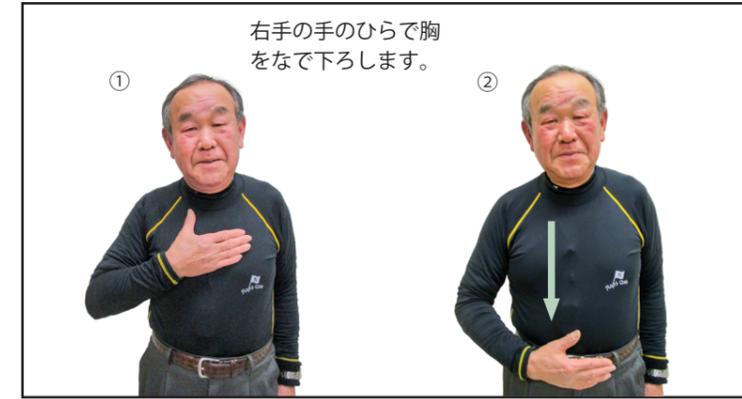
- ⑤ ①、縦4等分したキュウリの半量、さくらでんぶを横一直線にのせて、手前から具を押さえながら巻く。
- ⑥ ⑤のラップをはずし、のりの上に置いて巻く。
- ⑦ 同様に計2本作る。

Memo
ラップであらかじめ形を作っておくことで、簡単にのり巻きを作ることができます。
奥原 京子さん

みんなでおぼえよう!手話

監修 矢板市社会福祉協議会

『わかる』



『わからない』



運転免許 更新応援します。見え方相談もお気軽に! おまかせください。視力・深視力 確認 無料です。

新生活を応援します

認定補聴器技能者 ID番号 38532 登録番号 20-3418 菊地理

ダイユー矢板店前 木曜定休 営業10:00~18:00 0287-43-1347 @22Subrij